

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年3月28日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年3月28日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【委託報告書の所在不明について】 当社社員が、他グループへ貸出した委託報告書の所在が不明であることを確認。 自グループ員で事務所内検索・関係者聞き取りを実施したが所在不明の状態であった。 今後、関係グループで当該報告書を捜索し、紛失と判断した場合には復元する。	G II	3月24日
2	【管理区域立入許可証再発行時の発行回数の誤りについて】 協力企業作業員から当社社員へ、本来、入域の際、作業件名は年度で1回読み込みを実施すれば入退域管理装置で選択が可能となるが、入域の都度、作業件名の読み込みが必要である旨の連絡があった。 調査の結果、管理区域立入許可証を再発行した際、当該許可証の発行回数データが更新されていないことが理由であると確認。 当該許可証を再発行済み。	G III	3月22日
3	【3号機燃料取扱機の走行用電動機の損傷について】 協力企業作業員が、3号機使用済燃料プール内ガレキ撤去作業中に、3号機燃料取扱機の走行用電動機(北側1箇所・南側1箇所)の損傷を確認。 その後、当該燃料取扱機の使用禁止措置を実施。 地震の影響と推定。 今後、当該電動機を取替予定。	G III	3月23日
4	【FタンクエリアK5タンク近傍の雨樋の破損について】 当社社員が、3月16日に発生した地震後のパトロールにおいて、FタンクエリアK5タンク近傍にある雨樋が破損していることを確認。 雨水用の雨樋であり、堰内に留まっているため問題なし。 地震の影響と推定。 今後、当該雨樋を修理予定。	G III	3月17日